

子どもたちの体験活動の推進

近年、社会が豊かで便利になるなかで、子どもたちの自然体験等が減少している傾向にありますが、子どもの頃の体験が豊富な人ほど、あきらめずしがんばろうとする力や自己肯定感などが高い傾向が出ており、子どもたちの健やかな成長には体験が大切です。

☆子どもたちの自然体験活動のきっかけづくりとするため、県内の公立施設や各団体が主催する自然体験イベントの情報を、鳥取県ホームページとリネット「自然体験イベントwebカレンダー」に掲載していますので、ぜひご活用ください。



鳥取県社会教育課 イベント <https://www.pref.tottori.lg.jp/shizentaiken/>

問合せ先 県教育委員会社会教育課 電話0857-26-7519 FAX0857-26-8175 県立船上山少年自然の家 電話0858-55-7111 FAX0858-55-7119 県立大山青年の家 電話0859-53-8030 FAX0859-53-8265

「学びの機会確保に向けたシンポジウム ～鳥取県における夜間中学の可能性を探る～」を開催します

県教育委員会では、「学びの機会確保」をテーマに、鳥取県における現状や他の自治体における取組、夜間中学等を紹介するシンポジウムを開催します。このシンポジウムは、すべての県民のみなさまを参加対象としていますので、ぜひご来場ください。

参加を希望される方は、**10月19日(金)までに**下記問合せ先まで御連絡ください(参加無料、事前申込がなくても、当日参加は可能です)。

【西部会場】

○期日:平成30年10月27日(土)13:30～16:00(受付13:00～)

○会場:米子市立図書館多目的研修室(米子市中町8番地)

【東部会場】

○期日:平成30年10月28日(日)9:30～12:00(受付9:00～)

○会場:鳥取市福祉文化会館第1・2会議(鳥取市西町二丁目311番地)

【内容(両会場とも同様)】

○基調講演「学びの機会確保の必要性と夜間中学設置の意義について」(仮題)

講師:文部科学省室長補佐 大類 由紀子 氏

○パネルディスカッション「学びの機会確保と夜間中学」(仮題)

パネリスト:文部科学省室長補佐 大類 由紀子 氏 京都市立洛友中学校長 間野 郁夫 氏
夜間中学等調査研究部会長 山根 俊喜 氏 県教育委員会事務局教育次長 足羽 英樹 氏

問合せ先 県教育委員会小中学校課

電話 0857-26-7935 FAX 0857-26-8170

Mail shouchuugakkou@pref.tottori.lg.jp

URL <https://www.pref.tottori.lg.jp/30029.htm>



「弥生人骨のDNA研究から「青谷人」へのアプローチ」約1800年の時を経て、甦る弥生人！DNA分析中間成果報告会

鳥取県埋蔵文化財センターでは現在、国立科学博物館などと共同で、青谷上寺地遺跡(鳥取市)から見つかった弥生時代終わりころ(約1800年前)の人骨のDNA分析を行っています。「DNA」は親から子へと身体の特徴等を伝える「遺伝子」の本体となる物質のこと。DNAを調べることで、青谷上寺地遺跡に暮らした弥生人(青谷人)の髪、瞳、肌はどのような色をしていたのか、かれらの祖先はどの地域から日本列島へ渡ってきたのかなど、これまでの人骨研究ではわからなかった様々なことが明らかとなるかもしれません。

埋蔵文化財センターでは、この秋に発表される研究の中間成果をいち早く県民の皆様にご紹介します。あわせて、分析された人骨の特別展示を行います。今まさに甦ろうとしている「弥生人」、その復活のプロセスをあなたも見届けてみませんか。

3月2日(土)には、「第3回とっとり弥生の王国シンポジウム」を開催。DNA分析の最新情報を報告します。

<中間成果報告会>

日時 平成30年11月17日(土)

会場 鳥取市青谷町総合支所多目的ホール(鳥取市青谷町青谷)

問合せ先 鳥取県埋蔵文化財センター青谷調査室

電話 0857-85-5011 FAX 0857-58-5012

<人骨特別展示>

期間 平成30年11月17日(土)～

会場 青谷上寺地遺跡展示館(鳥取市青谷町青谷) 電話 0857-85-0841



事前申込が必要なものや集合場所が決まっているイベントもありますので、詳しくはお電話等でお問合せください。

□ 東部会場 □ 中部会場 □ 西部会場

イベント名	開催期間	時間	場所	問い合わせ先	その他
《野外観察会》 おちほの中のモンスターをさがそうin倉吉	11月10日(土)	13:00～16:00	倉吉市 打吹公園		参加費用:無料 申込:10月25日(木)～、電話のみで受付 対象:30児～小学生※中学生以上も参加可能 定員:20名
《シンポジウム》 昆虫たちの現状から考える鳥取県の自然(仮題)	12月1日(土)	14:00～15:30	鳥取県立博物館講堂		参加費用:無料 申込:不要 対象:一般 定員:250名
《野外観察会》 はじめてのバードウォッチング	12月9日(日)	9:00～12:00	鳥取市湖山地		参加費用:無料 申込:11月22日(木)～、電話のみで受付 対象:小学生～一般 定員:20名
《自然講座》 キラキラ★標本アクセサリー!	12月16日(日)	10:00～12:00	鳥取県立博物館会議室		参加費用:無料 申込:11月26日(木)～、電話のみで受付 対象:30児～小学生 定員:20名 講師:清水道代氏(鳥取地学会会)
《歴史講座》 鳥取城周辺から出土した江戸後期の「やきもの」考	10月13日(土)	10:00～12:00	鳥取県立博物館会議室		参加費用:無料 申込:不要 対象:一般※鳥取地域史研究会との共催事業 定員:20名
《歴史講座》 古戦場・山城・荘園をあくる一秋里氏と千代川下流域	11月4日(日)	10:00～15:00	鳥取市内	鳥取県立博物館学芸課 TEL:0857-26-8044 FAX:0857-26-8041 (小学生以下は保護者同伴でご参加ください)	参加費用:無料 申込:10月18日(木)～、電話のみで受付 対象:一般 定員:20名
《歴史講座》 因幡三上氏の岩井左衛門と山名氏	11月10日(土)	10:00～12:00	鳥取県立博物館会議室		参加費用:無料 申込:不要 対象:一般※鳥取地域史研究会との共催事業 定員:20名
《歴史講座》 明治150年「鳥取こちずぶらり」でまち歩き～近代編～	11月11日(日)	10:00～12:00	鳥取市内		参加費用:無料 申込:10月25日(木)～、電話のみで受付 対象:一般 定員:8名
《歴史講座》 迫害往来をあくる(浦安～赤崎)	11月18日(日)	10:00～15:00	琴浦町内		参加費用:無料 申込:11月1日(木)～、電話のみで受付 対象:一般 定員:20名
《歴史講座》 近世梵鐘銘から中世因幡の歴史を探る	12月8日(土)	10:00～12:00	鳥取県立博物館会議室		参加費用:無料 申込:不要 対象:一般 定員:なし
《民俗講座》 鳥取県の民話を聞く会	12月23日(日)	14:00～15:00	鳥取県立博物館展示室		参加費用:常設展示入館料 申込:不要 対象:小学生～一般 定員:40名
《ギャラリートーク》 はじめての「とうれい」大人編	10月6日(土)	14:00～15:00	鳥取県立博物館展示室	鳥取県立博物館 美術企画課 TEL:0857-26-8045 FAX:0857-26-8041 (小学生以下は保護者同伴でご参加ください)	参加費用:無料 申込:不要 対象:一般 定員:なし
《特別講演会I》 「稲穂のいた京都」	10月13日(土)	14:00～15:30	鳥取県立博物館講堂		参加費用:無料 申込:不要 対象:一般 定員:なし 講師:狩野将典氏(美術史家)
《特別講演会II》 「南無派から見た土方稲穂」	10月20日(土)	14:00～15:30	鳥取県立博物館講堂		参加費用:無料 申込:不要 対象:一般 定員:なし 講師:安村敬敏氏(北斎館館長)

イベント名	開催期間	時間	場所	問い合わせ先	その他
《スペシャルギャラリートーク》 「稲穂の魅力語る」	10月27日(土)	14:00～15:00	鳥取県立博物館講堂		参加費用:観覧料 申込:不要 対象:一般 定員:なし 解説:金子信久氏(府中市美術館学芸員)
《ギャラリートーク》 「はじめての」とうれい「こども編」	11月3日(土)	14:00～15:00	鳥取県立博物館展示室		参加費用:観覧料 申込:不要 対象:高校生以下 定員:なし
《体験型ミニレクチャー》 「稲穂を巻いてみよう!」	11月10日(土)	①11:00～11:30 ②14:00～14:30	鳥取県立博物館会議室		参加費用:無料 申込:10月26日(金)～、電話のみで受付 対象:一般 定員:各回10名
《企画展》 「鳥取園地の祖 土方稲穂」 ～明月来タリテ稲穂ラス～	10月6日(土)～11月11日(日) 休館日:10月22日(月)		鳥取県立博物館特別展示室ほか	鳥取県立博物館 美術企画課 TEL:0857-26-8045 FAX:0857-26-8041 (小学生以下は保護者同伴でご参加ください)	観覧料:一般/800円(団体・前売・大学生・70歳以上/600円)●次の方は無料 鳥取市以下、障がいのある方、難病患者の方、要介護者等およびその介護者/学校教育活動の引率者
《企画展》 ミュージアムとの創造的対話vol.2 「空間/経緯 そこで何が起っているのか?」	11月23日(金・祝)～12月24日(月・振休) 休館日:12月10日(月)	9:00～17:00 (入館は開館の30分前まで)	鳥取県立博物館第2特別展示室		観覧料:一般/600円(団体・前売/400円)●次の方は無料 大学生以下/70歳以上/障がいのある方、難病患者の方、要介護者等およびその介護者/学校教育活動の引率者
《美術部門テーマ展示I》 「生涯百年 山本兼文展」	12月10日(月)		鳥取県立博物館第1特別展示室		観覧料:常設展示入館料(一般180円) 同時開催中の企画展をご覧の方は無料でご覧いただけます
大山青年の家 秋の感謝祭	10月21日(日)	10:00～15:00	鳥取県立大山青年の家	鳥取県立大山青年の家 電話0859-53-8030 FAX0859-53-8265	参加費用:無料(コーナートについては別途料金と整理券が必要) 申込:不要 対象:なし 定員:なし
ちっちゃい探検隊②	11月3日(土)～11月4日(日) 1泊2日	(3日)10:00～(4日)15:00			参加費用:1人3500円程度 申込期間:10月4日(木)～18日(木)17:00必着 対象:小学1年生～3年生 定員:48名
船上山トレッキング②	11月25日(日)	9:00～16:45	鳥取県立船上山少年自然の家	鳥取県立船上山少年自然の家 TEL:0858-55-7111 FAX:0858-55-7119	参加費用:1人700円程度 申込期間:10月25日(木)～11月8日(木)17:00必着 対象:小学生以上(ただし、小学生は保護者同伴) 定員:30名程度
船上山ピザ祭り	①12月1日(土) ②12月2日(日)	10:00～15:30			参加費用:1人600円程度 申込期間:11月1日(木)～15日(木)17:00必着 対象:小・中学生とその保護者 定員:①各回50名程度
船上山アカデミー	12月26日(水)～12月28日(金) 2泊3日	(26日)10:00～(28日)14:30			参加費用:1人5000円程度 申込期間:11月22日(木)～12月6日(木)17:00必着 対象:小学4年生～中学生 定員:64名

よりよい紙面づくりのために
ご意見をお寄せください。

問合せ先
送り返

〒680-8570(住所記載不要)県教育委員会教育総務課
電話 0857(26)7926 FAX 0857(26)8185 E-MAIL kyouikusoumu@pref.tottori.lg.jp
バックナンバーはホームページでご覧いただけます。 <http://www.pref.tottori.lg.jp/yumehiroba>

教育だより とっとり 夢ひろば!

Vol.94
平成30年10月

編集・発行
鳥取県教育委員会
年5回発行

平成30年度 全国学力・学習状況調査結果	1・2
育ちと学びをつなぐために	3
家族の時間・つながりを大切にしよう	3
子どもたちの命を守るために	4
【シリーズ】プロが教える文化遺産のツボ!	4
【シリーズ】県立高校の取組	5
【シリーズ】鳥取県のエキスパート教員	5
【シリーズ】市町村教育委員会の取組紹介	5
【子ども県政コーナー】世界が注目のスポーツライミシング倉吉で国際大会開催、聖地目指す	6・7
【トピックコーナー】	8

- 子どもたちの体験活動の推進
- 夜間中学等を紹介するシンポジウムを開催します。
- 弥生人骨のDNA分析中間成果報告会
- お知らせ・イベントコーナー

夢ひろばに関するアンケートのお願い

よりよい広報活動のため、ご協力をよろしくお願いいたします。
下記のQRコードから回答してください。
(期限:10月31日(水))
※フューチャーフォン(ガラケー)には対応していません。



平成30年度 全国学力・学習状況調査結果

教科に関する調査(国語・算数・数学・理科)

各教科の結果から、鳥取県の子どもたちは「問題文等から必要な情報を読み取り、根拠を明確にして説明する力」に課題が見られました。たくさんの情報から正しいもの、必要なものを選び取る力や、他人とコミュニケーションをとりながら問題解決を図る力は、AI(人工知能)の進化やグローバル化の進展が進むこれからの社会において、ますます重要な力となります。学校での授業改善とともに、家庭での会話を大切にするなど、学校・家庭が連携してこれからの子どもたちに身に付けさせるべき力の育成に取り組みましょう。

主として知識に関する問題 (A):実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能など
主として活用に関する問題 (B):知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力など(※理科については、A、Bを一体的に問う形で出題)

小学校6年	国語A	国語B	算数A	算数B	理科
本県平均正答率(%)	71	55	62	50	60
全国平均正答率(%)	70.7	54.7	63.5	51.5	60.3

中学校3年	国語A	国語B	数学A	数学B	理科
本県平均正答率(%)	76	60	66	45	66
全国平均正答率(%)	76.1	61.2	66.1	46.9	66.1

※都道府県平均正答率は整数値で、全国平均正答率は小数値で、文部科学省から提供されています。

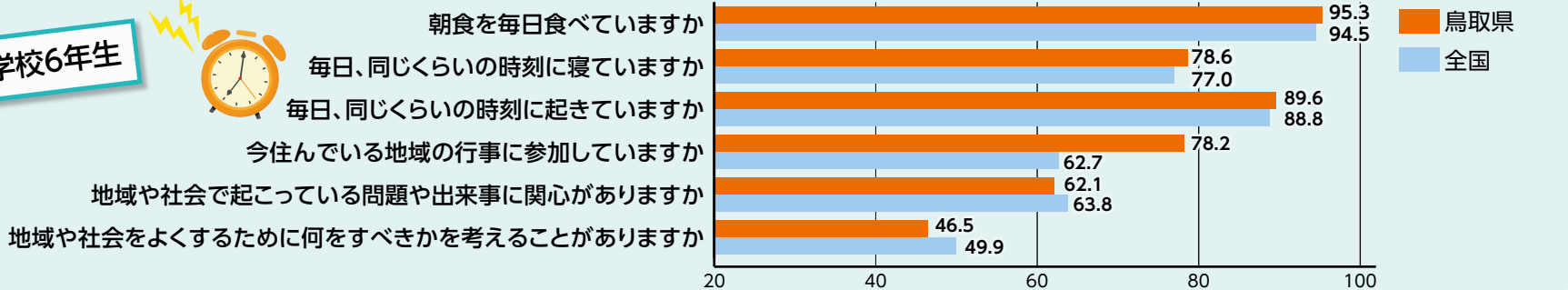
児童生徒に対する質問紙調査

基本的生活習慣の確立と地域社会の一員としての意識高揚を進めましょう。

毎日、同じくらの時刻に寝る、起きる、朝食を食べる等の基本的生活習慣の確立については、概ね良好な状況にあると言えます。子どもたちの学力向上を支える基盤として、引き続き基本的生活習慣の確立を進めましょう。

また、地域の行事に参加していると回答した鳥取県の子どもたちの割合は全国を大きく上回っていますが、「地域社会に関心がある」「地域をよくするために考える」と回答した割合は全国と同程度が下回る状況です。地域を担う人材の育成に向けて、「自分たちも地域社会の一員である」という意識を高めていくことも大切です。

小学校6年生



中学校3年生

